

# 令和5年度 兵庫県立おこがわ特別支援学校 学校評価保護者アンケート結果

対象者:在校生の保護者 92名(家庭数) 回収数 77(回収率 84%)

評価基準:A:そう思う B:ややそう思う C:あまり思わない D:思わない E:わからない

高評価(A+B)が85%以上の項目

低評価(C+D)が25%以上の項目

Eが10以上の項目

領域	No.	アンケート項目	小学部	中学部
学校経営・連携	1	学校だよりやホームページなどで、学校の様子を知ることができている。		
	2	学校は、保護者の声に耳を傾けて、連携しながら学校運営や教育活動を行っている。		
	3	学校は、児童生徒の人権を尊重して教育活動を行っている。		
	4	より良い支援体制を作るため必要に応じて、福祉(デイサービス、相談支援事業所等)・療育・医療などの関係機関と連携を図ることができている。		
健康・安全表育	5	学校は安全な教育環境を維持するために必要な措置を講じている。		
	6	学校は、避難訓練などの防災教育を行っている。		
	7	保健だよりや健康診断の結果などで保健室からの情報を知ることができている。		
	8	給食献立表・ホームページ・給食試食会などで、給食や食に関する情報を知ることができている。		
	9	学校で学んだことが、家庭でも定着している。身につけた力を発揮できている。		

10	学校は、ICT(電子黒板やiPad等)を利活用した授業内容や授業づくりができています。		
11	学校は、児童の障がい特性や実態に応じた指導や支援に努め、授業を工夫している。		
11	学校は、生徒の障がい特性や実態に応じた指導や支援に努めている。		
12	学校は、授業参観する機会を設けて、教育活動を積極的に公開している。		
13	日頃の教育活動が、連絡帳などを通じて知らされている。		
14	お子さまは、学校へ行くことを楽しみにしている。		
15	進路だよりや、学校内外の進路行事の案内、校内の進路関係掲示板等を通じて、進路に関する情報を得る機会の提供が図られている。		
16	福祉事業所見学会などを通じて、児童生徒と保護者が将来の進路選択に向けて有益となる機会の提供が図られている。		
17	学校とPTAが連携・協力し本部の活動を行うことができている。		
18	全体として、本校の教育に満足している。		